



飛翔

令和2年度 西津小学校
学校だより 第4号
令和2年5月29日



「新しい生活様式」で、まもなく学校が再開されます！

臨時休業期間がまもなく終わります。5/14(木)に福井県の緊急事態宣言が解除されてから、3回の分散登校と2回の全校登校がありました。5/27(水)の全校登校日の様子では、特に休み時間に友だちとの距離(ソーシャル・ディスタンス)をとり続けることが難しかったようです。対策として、表示するなどの“見える化”をしたり、高学年の児童がもっている力を活用した「下学年ファースト」を意識させたりすることで対応します。「自分が渡り得なくても、先に他を渡してやる生き方」は、このような時こそ大切だと考えています。この時期を子どもたちがすでに身につけている3つの力[感じる力・考える力・行動する力]を磨く良い機会だと捉え、人から言われてするのではなく、「自分で感じ、考えて行動を起こす」力の育成をめざして、支援・指導してまいります。今回のような「新しい生活様式」においては、子どもたち自身がその行動の必要性を理解して、危機感をもって、自分で考えて行動することが大切だと考えています。

学校におきましては、3密を防ぎ、福井県教育庁から示された「新学期における新型コロナウイルス感染症対策について(県教委HPに掲載されています)」に沿って、換気や消毒、マスクの着用などさまざまな感染防止の対策をとりながら、「新しい生活様式」を実践して、子どもたちが健康で安全に学校生活を送れるよう努めます。

つきましては、ご家庭におかれましても、毎朝の検温及び風邪の症状の確認等行っていただく等、感染拡大防止にご協力をお願いします。詳細につきましては、本日配布させていただきました保健だより「ほほえみ」をお読みいただけますようお願いいたします。下記の2点について、重ねてお願いをさせていただきます。

1, 健康観察表をご記入のうえ、持たせてください。(6月1日から新しい用紙に変わります)

今後も継続して、毎朝、保護者の方がお子さんの体調のチェックをしていただき、健康観察表への記入をお願いします。確認欄には押印またはサインをしていただき、毎日持たせてください。なお、6/1からは起床時刻もご記入ください。

- | | | | |
|-----------------------------|-----------------------------------|-----------------------------|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 発熱 | <input type="checkbox"/> 咳 | <input type="checkbox"/> 鼻水 | <input type="checkbox"/> 咽頭痛 |
| <input type="checkbox"/> 頭痛 | <input type="checkbox"/> その他の体調不良 | | |



上の項目のうち、1つでもあてはまる項目がある場合は、登校を控え、ご家庭で様子を見ていただきますようお願いいたします。(ただし、アレルギーが原因によるものは除きます)

2, 学校で体調不良を訴えた場合は、早退の措置をとらせていただきます。

学校で体調不良を訴えられた場合には、発熱の有無に関わらず、保護者の方に連絡をさせていただきます。すみやかに迎えに来ていただきますようお願いいたします。

子どもを育てるために、学校と家庭が連携して・・・

学校だよりの1号と2号では、学校教育目標を書かせていただきました。学校では、子どもを育てる観点として、次の5つを意識して、支援・指導にあたっています。

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1, 子ども一人一人をよく観て、大切にします。 | 4, 子どもが必要とする、支援をする。 |
| 2, 子どもに期待することをしっかり伝える。 | 5, 子どもの努力を見逃さず、しっかり褒める。 |
| 3, 子どもの実態に合った目標を共有する。 | |



中でも、「褒めて育てる」ことについて、教育関係の参考文献中に有効だと思われる資料があり、教職員間で共有しています。保護者の皆様におかれましても、是非とも参考にいただければありがたいです。

① 認める ; あたり前のことであってもできていることを認める。

「いい姿勢だね」「ちゃんと先生の方を見てくれているね」「口を閉じてできましたね」「あいさつが全員そろっていたね」「お便りを後ろの人に「はいどうぞ」と言って渡せましたね」

② 賞賛する ; 3S(すごい・すてき・すばらしい)、ナイス等

「すてきな笑顔だね」「まるで〇年生みたい、すごいね」「一回聞いただけでできるなんて すばらしい」

③ 価値づける ; その「行動」と「価値」を伝える。

「すてきな笑顔(行動)だね。先生も元気が出るよ(価値)。ありがとう」
「大きな声(行動)だから、全員にちゃんと聞こえたよ(価値)」

